



世界自閉症啓発デー

毎年4月2日は国連総会で定める「世界自閉症啓発デー」です。日本でも世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、いやし・希望・平穏を表す青をシンボルカラーとして、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発するシンポジウム・ブルーライトアップ等の活動を行っています。自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。「世界自閉症啓発デー」を契機に自閉症をはじめとする発達障害への理解を深めていただくようお願いいたします。

岡保健福祉課保健係



春の火災予防運動

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を

図り、火災の発生を防止し、高齢者などを中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とします。

実施期間

4月20日(月)～30日(木)

重点目標

- 住宅防火対策の推進
乾燥時および強風時の火災発生防止対策の推進
放火火災防止対策の推進
特定防火対象物における防火安全対策の徹底
製品火災の発生防止に向けた取組の推進
多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底



交通事故ゼロ1000日達成

雄武町では平成29年6月22日の交通死亡事故発生以来、交通事故ゼロが継続していましたが、令和2年3月18日をもって町内の「交通事故

死ゼロ1000日」を達成することができました。これもひとえに皆さんの交通安全に対する意識の賜物と心から感謝申し上げます。

運動期間

4月6日(月)～15日(水)の10日間

交通安全防止のポイント

- ・通園、通学をする子どもたちを交通事故から守ろう
家庭や地域の大人が手本となつて、基本的なルールやマナーを教え交通安全意識を高めていきましょう。
・高齢者が安心して外出できる安全な社会を作ろう

春の交通安全運動が実施されます

岡雄武町交通安全推進委員会



U-I-Jターン新規就業支援事業

北海道では、東京圏からの移住者に移住支援金を支給する「U-I-Jターン新規就業支援事業」を令和元年度から実施しています。この事業は、東京圏からのU-I-Jターンによる新規就業を促進するため、道内市町村に移住して就業・企業した人に対して移住支援金を支給するものです。その支給要件としては、北海道が開設・運営する「マッチングサイト」

に掲載された求人者に新規就業した人が対象となっています。現在、北海道ではマッチングサイトに求人掲載する企業を募集しています。求人者の掲載は無料です。また、ここで掲載される求人広告は大手民間求人サイトにも無料で掲載されますので、ぜひご検討ください。なお、雄武町では令和2年4月から本事業の対象となる予定です。制度の内容や法人の登録については、北海道ホームページ「北海道U-I-J」で検索をご覧ください。応募先は、雄武町ではなく北海道となりしますのでご注意ください。

岡財務企画課企画調整係



雄武町副町長に佐々木幸博氏を選任

3月10日開会の第2回雄武町議会定例会において、空席となっていました副町長の選任が行われ、議会の同意を得て、佐々木幸博氏が選任されました。

任期は令和2年4月1日から6年3月31日までの4年間となります。

【プロフィール】

昭和57年に雄武町職員として採用。保育所長、児童センター館長、財務企画課長などを歴任。

交通事故死者数全体のうち、高齢者が半数以上を占めています。ドライバーの皆さんは、思いやりのある安全運転を心がけましょう。

シートベルトは命綱

自動車に乗ったら、すべての座席で必ずシートベルトを正しく着用しましょう。6歳以上であっても、体格等の状況によりシートベルトを適切に着用させることができない子どもには、チャイルドシートを使用するようにしましょう。

飲酒運転の根絶

道民一人ひとりが、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という強い気持ちで北海道から飲酒運転を根絶しましょう。4月10日(金)は、「交通事故ゼロを目指す日」です。交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故ゼロを目指しましょう。ドライバーの皆さんは、スピードの出し過ぎ、無理な追越しは絶対にやめましょう。

岡興部警察署 ☎ 82・2110



ホームページ

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/tyk/02dokugekisiken.htm

受験手数料

11400円

額面分の北海道収入証紙を受験願書に貼付してください。

岡紋別保健所企画総務課地域医療業務担当

☎ 0158・23・3108



information

林野火災強調期間

雄武町では昭和60年から林野火災の発生がありませんでしたが、昨年5月に道有林内で林野火災が発生し、鎮火までに25日間を要する大規模な火災となり、多大な被害を受けました。

ひとたび林野火災が発生すると森林が失われるだけでなく、森林の機能が回復するまでに長い年月が必要となることから、毎年、様々な防災の取り組みが行われており、その取り組みのひとつとして、乾燥期に入る4月中旬頃から林野火災強調期間が北海道地域防災計画に基づき設定されています。

これを受け雄武町でも「強調期間」を4月21日～5月31日に設定する予定です。

また、この「強調期間」中は林野火災予防巡視員を配置し、特に林野火災予防に努めています。

かけがえのない貴重な森林を守るため、皆さまのご協力をお願いします。

岡産業振興課林務係